

中心市街地まちづくりアクションプラン（素案）に対するご意見と見解

令和6年2月1日公表

No.	ご意見の概要	市の見解（回答）
1	<p>未就学児の母です。策定内容には賛成です。現在の中心市街地で行われているイベントに加えて、鉱物博物館や科学館、地区のイベントなどワクワクがありますが、さらにワクワクを増やしていただけることはとても楽しみです。</p> <p>ただ、中心市街地での試みの際は、可能な限り駐車場の面も考慮していただければと思います。市営駐車場はエレベーターがなく、子連れでの階段上下は大変で、なんとなく避けていました。ひと・まちテラス駐車場も休日やイベント開催時はすぐに満車になってしまう。駅周辺駐車場も、駅裏にあるにぎわいプラザ駐車場以外は満車になっていたこともありましたが、本数も少なく大変でした。</p> <p>本町公園、一色公園、中央公民館と子どもが乳児の頃より中心市街地に行く際は駐車場確保に非常に苦慮していました。人が増えるにあたって、今以上にアクセス方法に悩まなくても良いようにと願っております。</p>	<p>・ご賛同ありがとうございます。まちなかをこどもがワクワクする空間となるよう、事業をひとつずつ着実に進めていきたいと存じます。</p> <p>・大きなイベントの開催時には駅周辺の駐車場が一時的に不足することは承知しており、一時的に駐車場利用者が増えると予見できる場合は、まちなかの公園やグラウンドを活用するなどの方法を進めてまいります。</p> <p>・にぎわいプラザ用途廃止後の活用検討と併せて駐車場整備の検討をしておりますが、まちなかで誰もが利用しやすくなるよう、ユニバーサルデザインを考慮してまいります。</p>
2	<p>中心市街地内で事業を行っていますが、現状、土日に人がちらほらとある程度です。この状況からにぎわいを求めるには、どうしてもネームバリューのあるお店の力を借りないといけないと思います。こうしたお店に古民家を買ってもらい、茶処として和菓子を提供するお店にし、お茶や器は市産品を使用する。四季の移り変わりで変える。座敷は日替わりで使うことができるようにしてはいいかかと思えます。また、本町地区の中山道かいわいには良い撮影スポットが多く存在するため、例えば予約制で歌舞伎の顔を書いてもらう体験と撮影をしてもらうこともあるかと思えます。他にも空き店舗にランチが楽しめる飲食店（和食）に入ってもらうことで、地元の人にも観光客（特に海外の方）にも喜んでいただけたらと思います。</p> <p>中山道沿いに地元産品の展示、販売をすることや、そろばん塾などで活用し、通りからちらっと見えるようにすると良いかと思えます。民泊もあると良いのですが、住み込みを条件にしてほしいです。</p>	<p>・具体的な事業のご提案ありがとうございます。まちなかにはひと・まちテラスや新しいホテルができたことにより、新たな人の流れができています。こうした人の流れとまちの資源を活用し、まちなかの魅力と価値を高めることで、まちなかで起業する事業者を定着させることができれば、ご提案のありましたネームバリューのあるお店の進出につながる可能性が出てくるものと考えています。</p> <p>・体験型の観光事業については、宿泊地でまちの文化の発信や体験観光促進のための歌舞伎を活かしたプログラムを実施するよう、関係者と検討しております。</p> <p>・将来はインバウンド客のニーズにあった店の確保や、通年で体験型の観光事業ができるよう、まずはその素地をつくることから取り組んでまいります。</p>
3.4	<p>総論P8「まずは、歩く人が増えるようお店や施設に呼び込んだり、公園や広場のにぎわい、イベント、情報発信などを行うことでまちに来る人を増やす取り組みが必要」とあるが、「訪れる人が増えるよう、誰もが歩きやすく訪れてみたいと思える整備と一緒に、お店や施設を呼び込んだり、公園や広場のにぎわい、イベント、情報発信などを行うことでまちに来る人を増やす取り組みが必要」に変えた方がよい。</p> <p>理由は、先にお店を呼び込んで魅力的になったとしても移動に際し補助が必要な方や多目的トイレが必要な方などに関しては後回しになってしまうと感じたから。</p>	<p>・ご意見ありがとうございます。お店や人をまちなかに呼び込むために、先にまたは同時に歩道などの施設を整備していくかどうかについて、素案を作成する段階で議論しましたが、まちの魅力を高めると同時にまちの資源をつかう中で、ニーズを十分に把握してから設備の整備を行った方が有効な投資となり得るとの結論に至りました。</p> <p>・ビジョンの柱のひとつに「まちを楽しく歩く」掲げており、まちなかをどんな方でも歩いて楽しんでいただける環境に変えていくことを目標としていますが、ユニバーサルデザインと景観の調和など、利用者から聴き取り調査を実施し、ニーズに合った整備を検討してまいります。</p>
5	<p>ふるさと納税をのぞいてみたら、ひどかったです。全く魅力を感じない。</p> <p>市はお金がないと言いつつ、集める気がないのかなと感じました。</p>	<p>・当市のふるさと納税へのご意見として承ります。</p>

中心市街地まちづくりアクションプラン（素案）に対するご意見と見解

令和6年2月1日公表

No.	ご意見の概要	市の見解（回答）
6.7	<p>公共空間活用事業について、経済効果がどれくらいになるかを考えてほしい。まちなかに人の流れができ、そこに「消費」が生まれる。この「消費」がないと活性化はない。事業個別のKPIだけではなく、計画全体のKPIを定めるべき。</p> <p>この計画の進捗管理は、民間の力を借りるべきだと考える。</p> <p>事業を始めるについても、トライアルショップを兼ねたシェアレストラン（シェアキッチン）のような事業をしてはいかがか。</p> <p>こどものワクワク事業に書かれている木育に関する事業も、付知や加子母などの林業が盛んな地域とコラボすることも考えてほしい。</p> <p>子どもと学生に関わる事業は、行政の力がないと民間だけでは実施することができないため、最優先で取り組んでほしい。</p> <p>全体的には良くできていると思う。</p>	<p>・ご意見、ご賛同ありがとうございます。まちなかに人が来るだけではなく、そこに「消費」がともなうようにするためには、出店者が業として成り立つようにすることが必要です。出店者が参入しやすい環境を整えるだけではなく、ここにしかないまちの魅力を高めることも必要だと考えております。</p> <p>・この計画では、まちなかにある資源をみんなでつかいながら、まちづくりの素地を整え機運を高めることから始め、これを大きく発展させていく戦略としています。全体KPIや想定される経済効果については、今後設定方法を研究し、まちづくりの素地がある程度整い、大きな事業を計画した段階で設定したいと考えています。</p> <p>・この計画は官民が連携して実施するものであり、進捗管理においても行政だけではなく、民間の視点を入れて継続的に進められるようにいたしました。</p> <p>・具体的な事業のご提案ありがとうございます。子どもや学生は、その保護者などの同伴が見込まれ、まちのにぎわいだけではなく、同伴者から「消費」を生み出す大きな要素になり得るものと認識しており、官民が連携してこうした事業をひとつひとつを積み重ねて、まずはまちづくりの素地を整えたいと存じます。</p>

- ・No.3.4は、投稿者名以外が全く同じ内容であったため、1件に集約し連名による投稿として受付いたしました。
- ・No.6.7は、連名による投稿として受付いたしました。
- ・ご意見に記載のあった具体的な店舗名や個人名は、特定されないよう別の表現に変えるなどの対応をしています。